

国府中学生2名が殿ダム工事事務所の職場体験！

平成22年6月21日(月)から6月25日(金)まで、国府中学校の2名は、地域に学ぶ「ワクワク国府」の一環で殿ダム工事事務所の仕事を体験しました。

この職場体験では、ダム工事現場の見学や川の流量観測・採水作業、また、パソコン操作による事務作業などを行い、殿ダム事業について理解を深めました。

大西景大さん、
福田雅治さんが
職場体験をしました。



流量観測の様子



採取して水質を確認



10m³のバケットをもつパワーショベルの大きさを体感

国土交通功労者を表彰！

平成22年7月20日(火)に殿ダム工事事務所で、平成21年度の施工における優良工事施工団体、優良業務建設技術者に対して、事務所長より表彰を行いました。

◇優良工事施工団体

部門	会社名	工事名
道路	ライト工業(株)	殿ダム中河原地区県道付替(その7)工事

◇優良業務建設技術者

部門	氏名	業務名
測量	サンイン技術コンサルタント(株) 野坂 徳久	袋川観測業務



殿ダム工事事務所 優良工事・業務表彰式

第4回殿ダム事業費等監理委員会を開催！

平成22年7月21日(水)に殿ダム工事事務所で、第4回目となる委員会を開催しました。

この委員会は、殿ダム建設事業について、コスト削減策や工事の進捗状況等の確認を行い、一層、事業費・工程監理を充実させ適正に事業を執行するため、学識経験者等から意見を聴くことを目的として、平成20年7月1日(火)に設置しています。

今回の第4回委員会では、工事の進捗状況や平成22年度のコスト削減の取り組み状況等を確認し、平成23年度の事業実施方針について、審議していただきました。

議事の内容は、殿ダム工事事務所ホームページでご覧いただけます。



◇委員 委員会の様子

役職	氏名	所属
委員長	道上 正規	(財)とっとり地域連携・研究センター理事長
委員	小野 達也	鳥取大学地域学部地域政策学科教授
委員	松本 徳久	(財)ダム技術センター顧問
委員	竹森 達夫	鳥取県 県土整備部 河川課長
委員	山本 雅	鳥取県企業局 工務課長
委員	河原 徹郎	鳥取市水道局 工務課長



お問い合わせ & 便りのあて先

国土交通省 中国地方整備局

殿ダム工事事務所

とのまる通信編集部

〒680-0151 鳥取県鳥取市国府町宮下1221

TEL)0857-29-9570 FAX)0857-29-9612

http://www.cgr.mlit.go.jp/tono/index.html



洪水吐き 完成間近！

今年、堤体造りの過程を見られる最後の年！

堤体が約9割
仕上がりました！

国内初の技術を採用した『洪水吐き』が、完成間近となりました！そこで今回は、洪水吐きの全体像としくみなどをお伝えします。

また、洪水吐きを始め堤体の盛立作業など、今年がダム本体の施工を見られる最後の年です。今しか見ることでできない殿ダム工事現場を、ぜひ見に来てください！

△標高約190m

僕がここにいたの、
わかりましたか？
洪水吐きの壁の高さは
20mもあるんですよ！

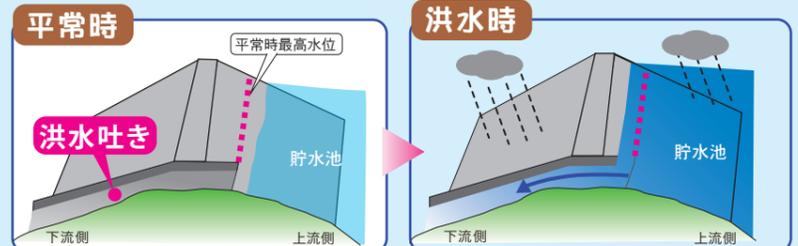
20m

ダム本体を下流側から望んだ風景(撮影：H22年8月)



Q 洪水吐きって、なに？

A 洪水を調節するために、洪水を貯水池から下流の河川へ導く施設のことです。



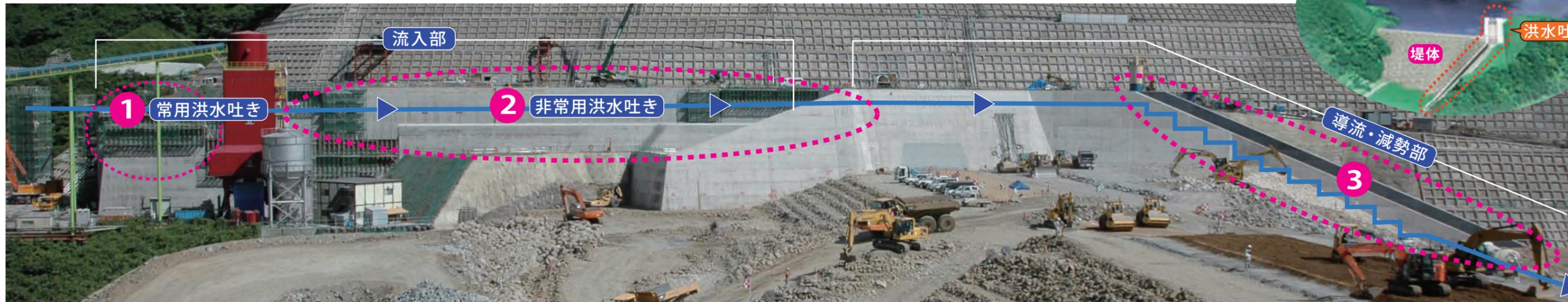
貯水池の水位が平常時最高水位を超えた場合、洪水は洪水吐きを通り下流の袋川へ流れます。



Q 洪水吐きって、どういうしくみ?

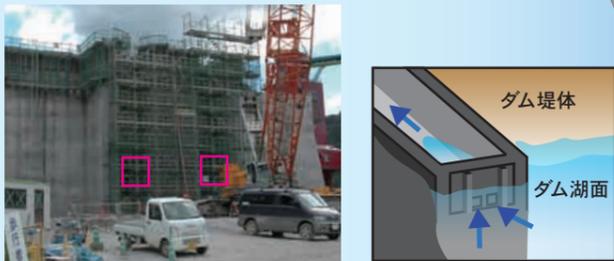
A 洪水吐きは、ダム堤体側面にコンクリートを使って作っています。洪水吐きの全長は約300mもある、長い構造物です。大雨が降った時、洪水をどのように流すのかを詳しくお伝えします。

殿ダム完成イメージ



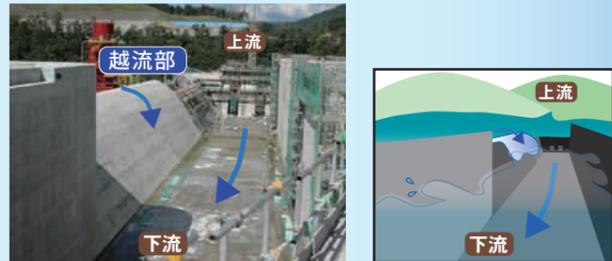
袋川へ

1 常用洪水吐き



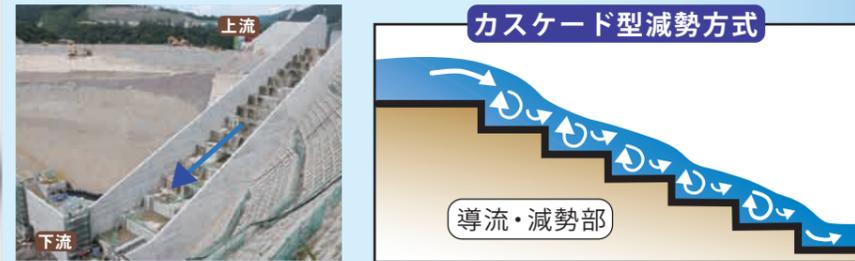
洪水被害から人命や財産を守るため、梅雨や台風などの大雨による洪水を一時的に貯留し、ダム下流の袋川から洪水が溢れないように調節して放流するものです。

2 非常用洪水吐き



常用洪水吐きと合わせて、最大規模と考えられる洪水を安全に流下させるためのものです。洪水は、越流部を超え、流入部から導流・減勢部の流れ、下流の袋川へ流れます。

3 導流・減勢部



洪水を流入部から下流の袋川へ導くためのものです。殿ダムでは、流水の勢いを弱めるため、導流部を階段状にした、『カスケード型減勢方式』を採用しています。

カスケード型減勢方式についての詳しい情報はとのまる通信47号をご覧ください

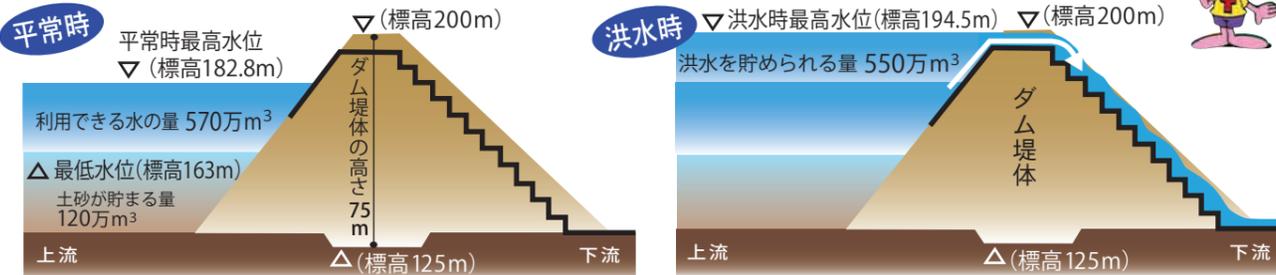
洪水吐きに『カスケード型減勢方式』を採用したのは、殿ダム事業が初めてです！殿ダム展望広場から導流・減勢部がよく見えますので、ぜひ、お立寄りください！



Q ダムにはどれくらいの水をためておけるの?

A 平常時の最高水位は標高182.8mの高さで、工業用水や水道用水の他、河川環境を守るために利用できる水の量は約570万m³です。また洪水時、流水をダムに貯めることができる最高の水位は標高194.5mで、約550万m³(東京ドームの約4.4杯分)貯めることができます。

殿ダムは工業用水や水道用水に利用されるだけでなく、水力発電も行う多目的ダムです！



Q 平常時はダムに貯めた水をどのようにして下流に流すの? ▶▶▶ 次号で紹介します!

殿ダム建設の様子を見に来られた方に 突撃インタビュー

殿ダムの現場を安全な位置から見られる『殿ダム展望広場』を訪れた方に、来られたきっかけや感想をお聞きしました!



徳丸佳勇くんとお父さんの淳史さん

左から千崎遼くん・木綿子さん・憲くん・菜さん

米田忠司さん・雅子さん

今年は、堤体造りの過程を見られる最後の年です！ぜひ、この機会に、殿ダム工事の現場を見に来てくださいね!

